

週休二日実現行動計画
2018年度上半期 フォローアップ報告書



2018年12月



週休二日推進本部

【目次】

- | | |
|---------------------|-------|
| 1. 対象事業所と適用困難事業所の比率 | P2 |
| 2. 閉所状況 | P3~P4 |
| 3. 閉所率の分布（対象事業所） | P5 |
| 4. 会員企業からの主な意見・感想 | P6 |

【本調査について】

○調査名称：

週休二日実施率調査

○調査目的：

週休二日実現行動計画のフォローアップの一環として、
日建連会員企業の事業所における閉所状況を把握。

○調査期間：

2018年4月～9月

○調査対象：

日建連会員 140 社

回答企業数 105 社

事業所数合計：13,296 現場（土木：6,581 現場、建築：6,715 現場）

- ・請負金 1 億円以上または工期 4 カ月以上の事業所（現場）。
- ・労働基準法第 33 条の適用を受ける事業所（災害等の臨時の事由によるもの）は除外。
- ・JV 工事はスポンサー工事を対象。

○調査内容

①土木・建築別に「対象事業所」「適用困難事業所」ごとの閉所状況の実績。

②「対象事業所」は、閉所日を「土日閉所を基本とした事業所」と「土日閉所を基本としない事業所」に分類。

③「適用困難事業所」とは、災害復旧・東京オリ・パラ競技場など特別の事情がある建設現場や、2018年3月以前に契約済みで工期が確定している工事現場などのうち、週休二日の導入が困難な事業所。

④閉所状況の実績は「4 週 5 閉所未満」から「4 週 8 閉所以上」までの 5 つに分類。

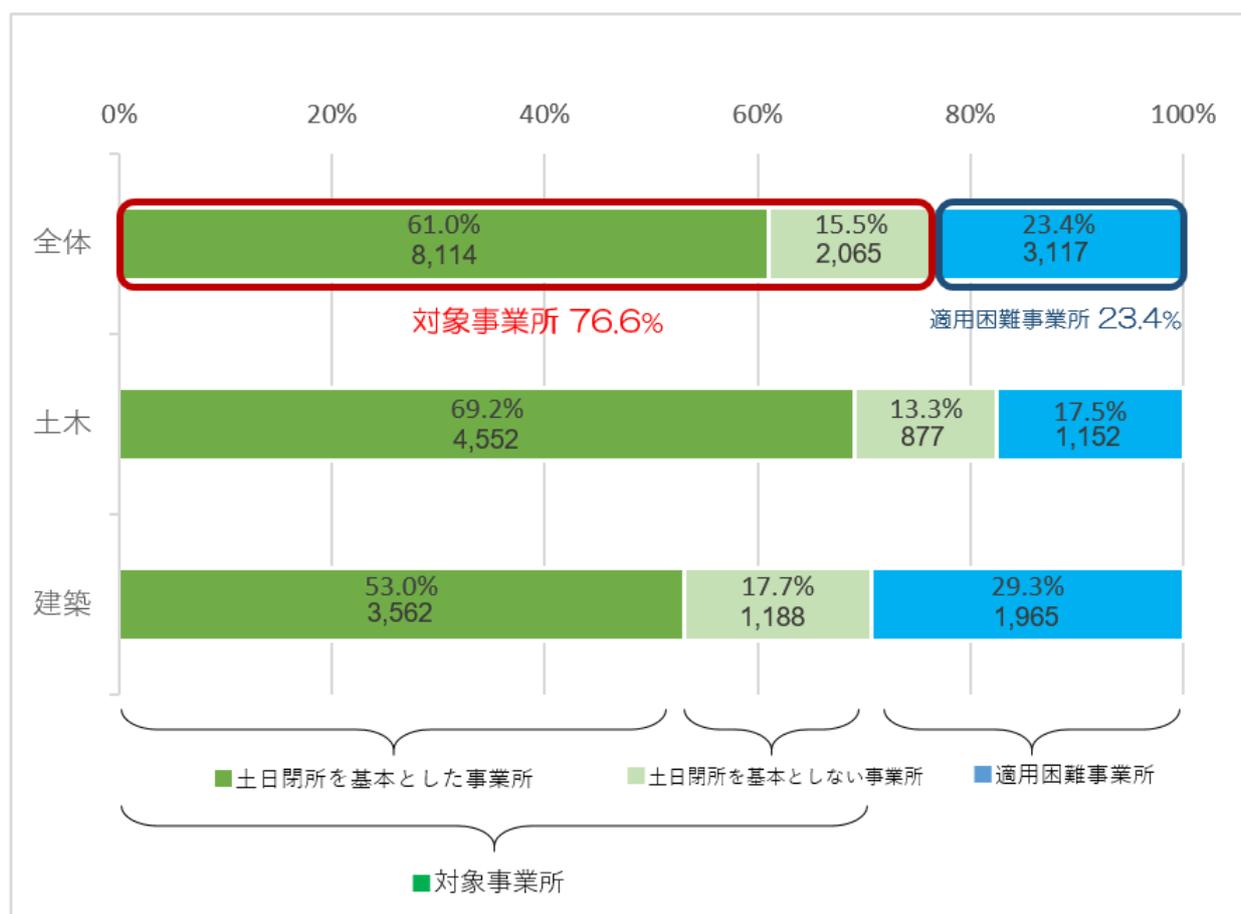
閉所状況の分類は、半期（26 週）の閉所日数を週あたりの閉所日数に換算して判断。		
例）	半期での閉所日が 33 日未満	→ 「4 週 5 閉所未満」
	⋮	
	半期での閉所日が閉所日 52 日以上	→ 「4 週 8 閉所以上」

【目標】

週休二日実現行動計画の計画期間は、2017～2021 年度の 5 年間とし、 2019 年度末までに 4 週 6 閉所以上、 2021 年度末までに 4 週 8 閉所の実現を目指す
--

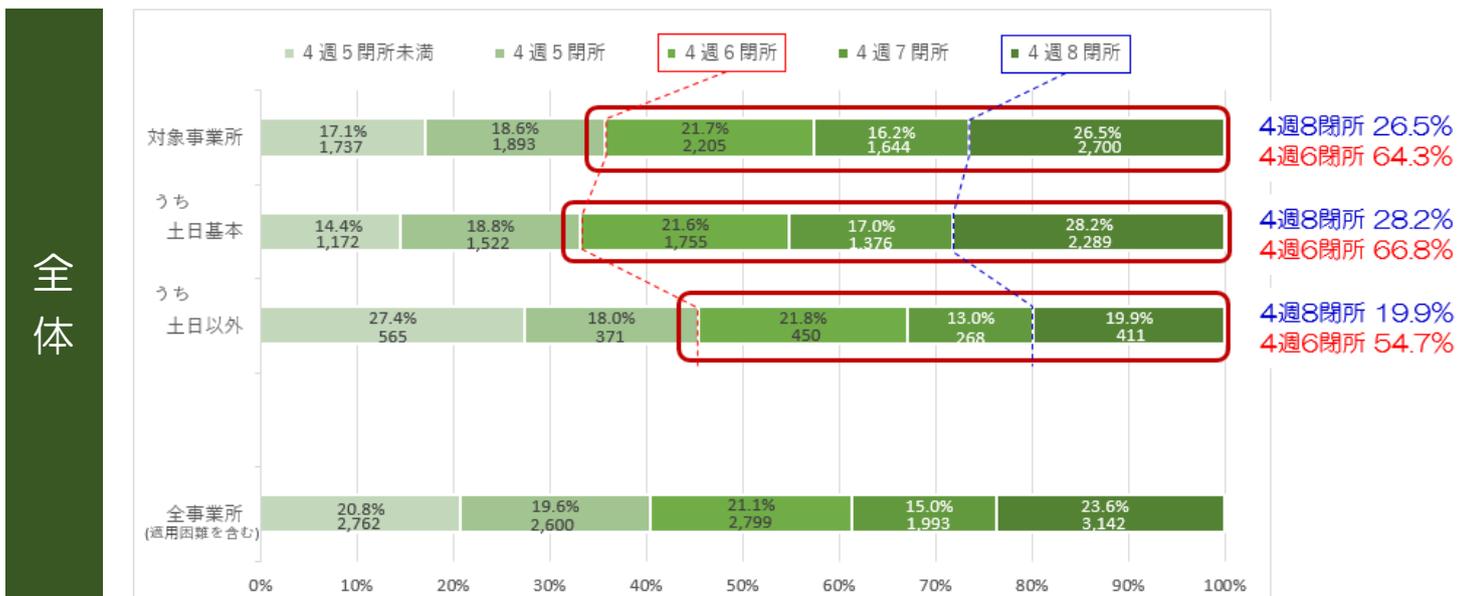
1. 対象事業所と適用困難事業所の比率

- 調査対象は、土木：6,581 現場、建築：6,715 現場とほぼ同数。
 - 「対象事業所」の割合：76.6%（10,179 現場）
 - 「土日閉所を基本とした事業所」の割合：61.0%（8,114 現場）
 - 「土日閉所を基本としない事業所」の割合：15.5%（2,065 現場）
 - 「適用困難事業所」の割合：23.4%（3,117 現場）
- 全体における適用困難事業所の割合は、土木の方が低い（土木 17.5% 建築 29.3%）



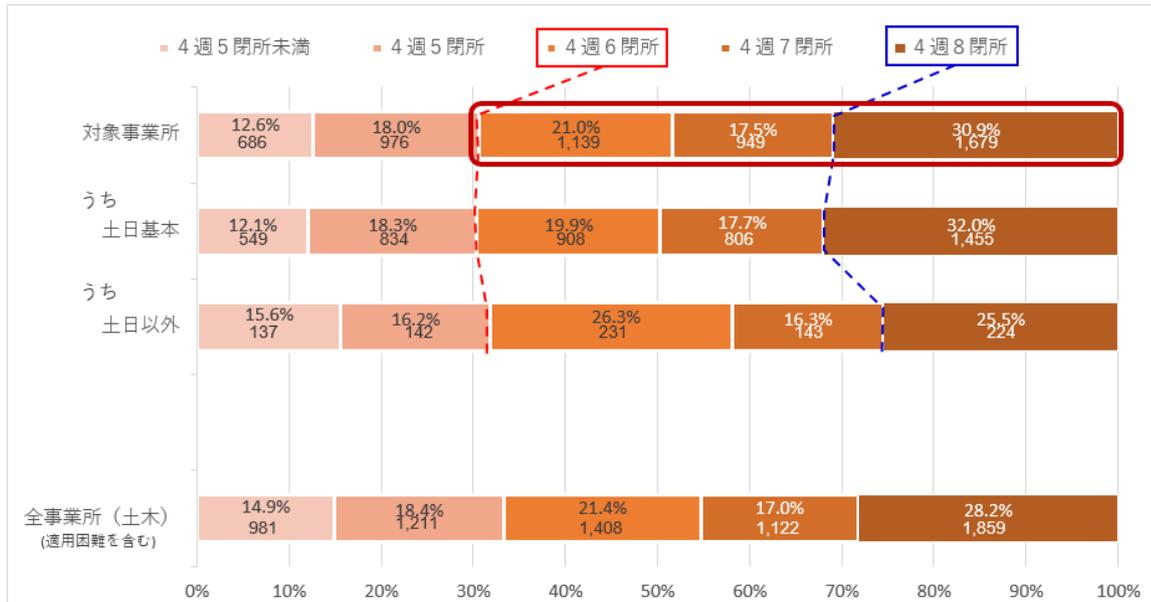
2. 閉所状況

- 「対象事業所」では、4週8閉所以上は約27%、4週6閉所以上は約64%。
- 「土日閉所を基本とした事業所」では、4週8閉所以上は約28%、4週6閉所以上は約67%
「土日閉所を基本としない事業所」では、4週8閉所以上は約20%、4週6閉所以上は約55%
→ 「土日閉所を基本とした事業所」の方が、閉所率が高い。
- 適用困難事業所を含めた「全体」では、4週8閉所以上は約24%、4週6閉所以上は約60%。



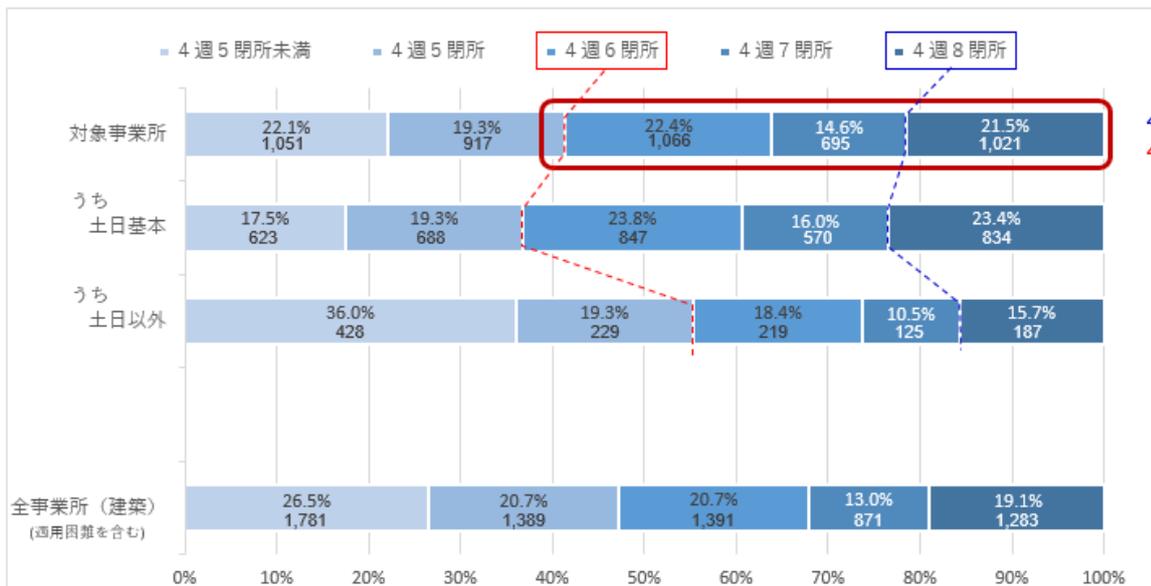
- 「対象事業所」では、土木で4週8閉所以上は約31%、4週6閉所以上は約69%。
 建築で4週8閉所以上は約22%、4週6閉所以上は約59%。
 →民間工事主体の建築より、公共工事主体の土木の方が閉所率が高い。

土木



4週8閉所 30.9%
 4週6閉所 69.4%

建築



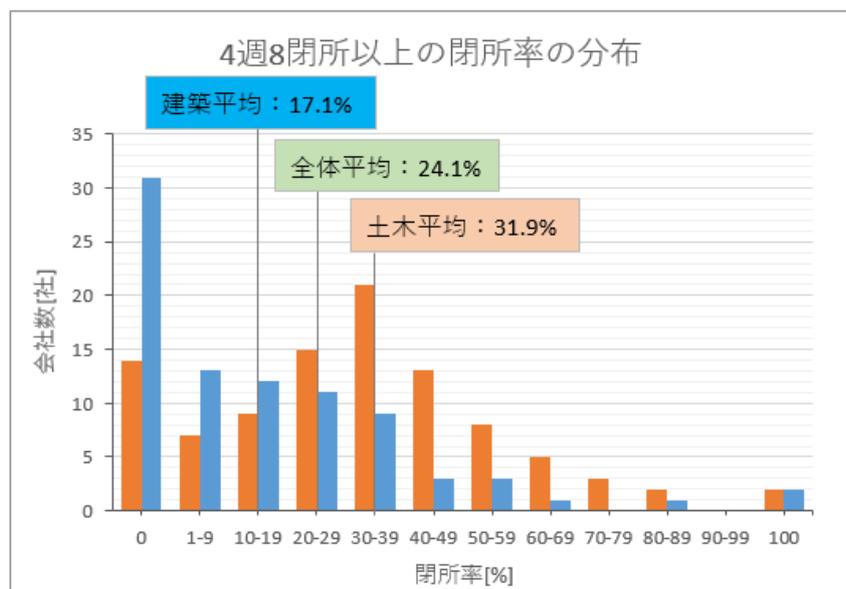
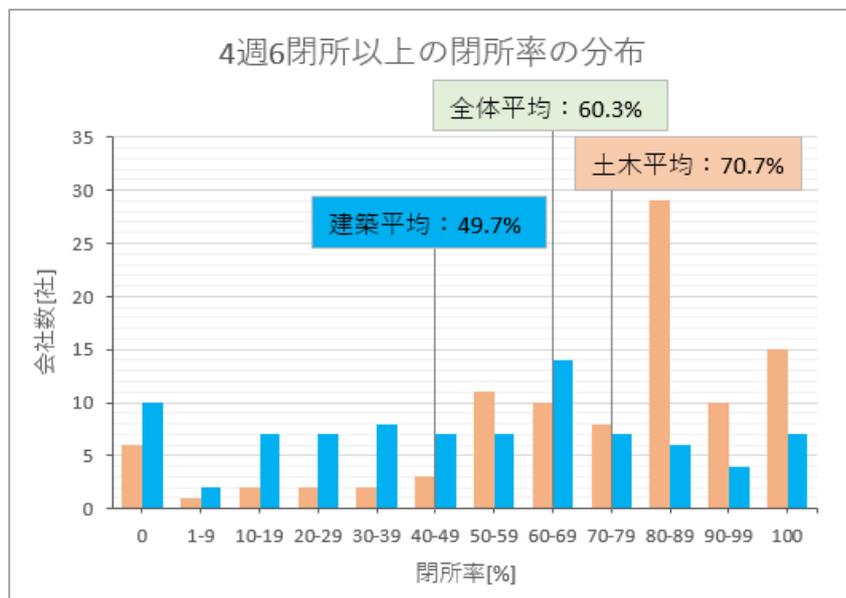
4週8閉所 21.5%
 4週6閉所 58.5%

3. 閉所率の分布 (対象事業所)

- 4週6閉所以上の閉所率の分布は、全体平均 60%、土木平均約 71%、建築平均約 50%。
→土木の最頻値は 80~89%、建築は全体的にバラつきが大きい。
- 4週8閉所以上の閉所率の分布は、全体平均 24%、土木平均約 32%、建築平均約 17%。
→土木の最頻値は 30~39%、建築は 0 日の企業が 30 社以上。

(例)

各社の 4週6閉所以上の閉所率： $4週6閉所以上の事業所数 / 対象事業所数 \times 100$



※会社数は土木：99社 建築：86社（対象事業所数が0件の会社は除く）